平成 29 年度第 2 回評議員会議事概要

日時：平成 29 年 7 月 1 日（土） 13:00～15:30
場所：日本大学文理学部百周年記念館２階会議室２
出席者：井上　豪，　植草秀裕，大原高志（広報幹事），奥部真樹（庶務幹事），尾関智二（監査役），　上村みどり，神山 崇，久保田佳基（情報幹事），熊坂　崇，栗栖源嗣（男女共同参画推進幹事），坂田修身，佐々木　聡（会長），清水敏之，菅原洋子，杉山和正（行事幹事），玉田太郎，禾　晃和（会計幹事），樋口芳樹，　宮原郁子，森　茂生（編集幹事），山口 宏，山本雅貴，　渡邉信久
委任状出席者：足立伸一，海野昌喜，神谷信夫，関根あき子，千田俊哉，中川敦史，西堀英治，三木邦夫（監査役），山縣ゆり子
欠席者：雨宮慶幸，高田昌樹（以上，五十音順）
議長：佐々木　聡
議事録作成者：奥部真樹
定数 34：出席 23，委任状出席 9

議事

報告事項

1　**幹事報告**

1.1　**庶務幹事報告**（奥部庶務幹事）

平成 29 年 3 月 14 日～6 月 20 日までの会員の異動状況が報告された．平成 29 年 6 月 20 日現在，会員数が 1209 名（個人会員 1188 名，賛助会員 21 社）である．学会共催等依頼について，12 件の共催・協賛依頼が報告された．

1.2　**会計幹事報告**（禾会計幹事）

前回評議員会で承認された平成 28 年度決算について，法人化後の決算の形式に合わせて歳入歳出の費目を変更した決算表が提示され，変更点とその書式について説明があった．今年度の予算執行について，リガクファンドより，IUCr2017（インド・ハイデラバード，平成 29 年 8 月 21 日～28 日）に参加する若手会員の渡航費補助を 1 件行う事が報告された．

1.3　**編集幹事報告**（森編集幹事）

平成 29 年 4 月 22 日に編集幹事会が開催され，今年度以降の編集方針についての議論結果が報告された．平成 29 年の 2,3 号は合併号で出版した．以後，8 月，10 月，12 月に 4 号以降を例年どおり発行する予定である．平成 30 年からは，年 4 号発行の体制に移行することが検討されている．特集号のテーマについて，今年度は鉱物関係，次年度は電子線関係とすることが決定した．結晶学会学会賞特別賞の受賞者である米国ニューヨーク州立大学 Coppens 先生の訃報（2017 年 6 月 21 日逝去）を受けて，結晶学会誌への追悼記事掲載を計画していることが報告された．

1.4　**行事幹事報告**（杉山行事幹事）

「第 6 回対称性・群論トレーニングコース」（平成 29 年 7 月 31 日～8 月 4 日，高エネルギー加速器研究機構つくばキャンパス）の準備状況が報告された．講習会「粉末 X 線解析の実際」（平

成 29 年 7 月 12～14 日，東京理科大学 1 号館 17 階記念講堂）の準備状況が説明され，3 コースのうち 2 コースで，申込み者が満員になり募集打ち切りになったことが報告された．平成 29 年度年会（広島市文化財団アステールプラザ，平成 29 年 11 月 23～24 日）の準備状況及び今後の日程について報告があり，プログラム概要とシンポジウムの企画案が説明された．前日の 11 月 22 日に若手の会の開催が企画されている．平成 30 年度年会（東工大大岡山キャンパス）は平成 30 年 11 月 17～18 日に予定されているが，AsCA2018（New Zealand)の開催日程によっては年会の開催日程変更もありうるとの補足説明があった．

1.5　**情報幹事報告**（久保田情報幹事）

学会 HP のトップページのレイアウトを変更し，学会誌の最新情報と年会の情報を大きく表示するように変更したとの報告があった．また，HP の学会誌欄についても，入門講座や連載企画のアーカイブ集を新規に作成し，教育・研究に役立ててもらうよう，会員に案内する予定であると報告された．

1.6　**広報幹事報告**（大原広報幹事）

メール定期配信の配信実績が報告された．2016 年度水戸年会の開催報告が IUCr Newsletter の Vol.24, No.4（2016）に掲載されたとの報告があった．今年度の広島年会についても，同様に IUCr Newsletter への記事投稿を予定している．

1.7　**男女共同参画推進幹事報告**（栗栖男女共同参画推進幹事）

男女共同参画学協会連絡会が実施した各学協会の学術集会における演題発表者の属性調査に対し，学会として対応したことが報告された．また，男女共同参画学協会連絡会への参加状況について報告された．

2　**AsCA 関係**

AsCA 評議員の栗栖評議員より，現 AsCA 評議員の任期について説明があった．現在の AsCA 評議員 4 名の内，神山評議員と栗栖評議員の 2 名が 2017 年末で任期満了となるため，後任の 2 名を選出する必要がある．幹事会で候補を検討し，次回評議員会で 2 名の新 AsCA 評議員を選出する予定である．

3　**IUCr 関係**

菅原評議員より，IUCr2017（インド・ハイデラバード)の総会では，日本からの代議員として，植草評議員，栗栖評議員，中川評議員，奥部評議員の 4 名が参加することが報告された．

審議事項

1. **会員異動**

平成 28 年度第 4 回・平成 29 年度第 1 回評議員会以降の新規入会者の紹介，入会申込書の回覧があり，全員の入会が満場一致で承認された．

2. **共催・協賛・後援**

共催等依頼について別紙記載の協賛 12 件が満場一致で承認された．

3. **学会賞**

平成 29 年度学会賞選考委員会の答申を受け，佐々木会長より授賞候補者として以下の 3 件が推薦され，満場一致で承認された．各賞の受賞者，受賞題目は以下のとおりである．

西川賞：(応募なし)

学術賞： 西堀英治　会員（筑波大学数理物質系物理学域　教授）

「放射光 X 線粉末回折による確度の高い構造因子の計測および未知構造決定」

学術賞：原田　潤　会員（北海道大学大学院理学研究院　准教授）

「X 線結晶解析による分子ダイナミクスの解明と機能性結晶の開発」

進歩賞：山下恵太郎　会員（理化学研究所放射光科学総合研究センター 基礎科学特別研究員）

「微小結晶を用いたタンパク質 X 線結晶構造解析におけるデータ処理方法の開発」

なお，学会賞選考委員会は以下の会員で構成された．菅原洋子（北里大学，委員長），神谷信夫(大阪市立大学)，千田俊哉(高エネルギー加速器研究機構)，八島正知(東京工業大学).

4. 進歩賞の応募条件

進歩賞への応募条件(満 35 才未満等)が近年の状況に則していない可能性もあり，応募しづらいのではないかとの意見が出たため，現状認識，会告文，推薦依頼等について議論を行なった．応募条件の詳細については，今後も議論を継続することとなった.

5. 次回評議員会日程

次回（平成 29 年度第 3 回）幹事会・評議員会の日程と会場について，下記の開催案が提案された.

日時：平成 29 年 11 月 22 日（水）幹事会 13:30 – 16:00

評議員会 16:00 – 18:30

場所：広島市文化財団アステールプラザ 4F 大会議室

以上